

(仮称) 桜の里山公園  
(坂東PAハイウェイ・オアシス)  
防災公園整備計画

令和6年12月

坂東市 都市建設部 都市整備課  
(総務部 交通防災課 監修)

## ○（仮称）桜の里山公園（坂東PAハイウェイ・オアシス）の概要

（仮称）桜の里山公園は、令和2年9月に本市における地域の利便性向上を目指す施設の整備について「坂東市地域利便施設基本計画」を策定し、この中で、情報発信機能・防災機能・休憩施設などを提供する地域活性化の拠点として位置づけた。

上記計画のほか、本市の上位計画（坂東市総合計画「ばんどう未来ビジョン」、坂東市都市計画マスタープラン）において、観光交流拠点や地域活性化拠点として位置づけている。また、坂東市地域防災計画において、重要な防災拠点として位置づけている。

令和4年度から地域防災拠点として本公園の整備を開始し、時期及び施設は下表1のとおり計画している。

本公園は、首都圏中央連絡自動車道の坂東PA（内回り）の隣接地という特徴を活かし、令和5年9月に国土交通省よりSA・PAを活用した地域拠点整備事業の承認を受け、ハイウェイ・オアシスとして段階的に整備を進めながら、順次供用を開始していく。

表1 整備時期と公園施設

整備時期	公園施設
令和4年度～令和6年度	公園基盤的施設、調整池（雨水貯留施設）、駐車場
令和7年度～令和8年度	公園基盤的施設、日陰だな、ベンチ、野外卓、遊戯施設、ヘリポート、調整池（雨水貯留施設）、池・噴水等の修景施設
令和9年度～令和12年度	公園基盤的施設、休憩所、備蓄倉庫、キャンプ場

※公園基盤的施設とは、防災公園に必要な園路、広場、植栽、便益施設、管理施設及び災害対応対策施設を指す。

※整備時期については、今後の状況により変更となる場合がある。

※公園施設については、本計画策定時点で整備を想定している施設である。

## ○関連計画における（仮称）桜の里山公園の防災上の位置づけ・役割

地域防災計画での位置づけ		備考
計画名	坂東市地域防災計画（令和5年3月）	—
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の避難場所</li> <li>・被災地の復旧・復興の広域的な支援拠点</li> <li>・緊急物資の集積・分配の拠点</li> <li>・自衛隊・消防・警察等による救護活動等の拠点</li> </ul>	—
避難場所指定	（仮称）桜の里山公園 公園面積：A＝約10ha	供用開始後、地域防災計画に追記予定

ヘリコプター離着陸場	(仮称) 桜の里山公園ヘリポート 施設面積：A＝約1,300㎡(予定)	供用開始後、 地域防災計画 に追記予定
------------	--	---------------------------

### ○防災公園としての整備の考え方

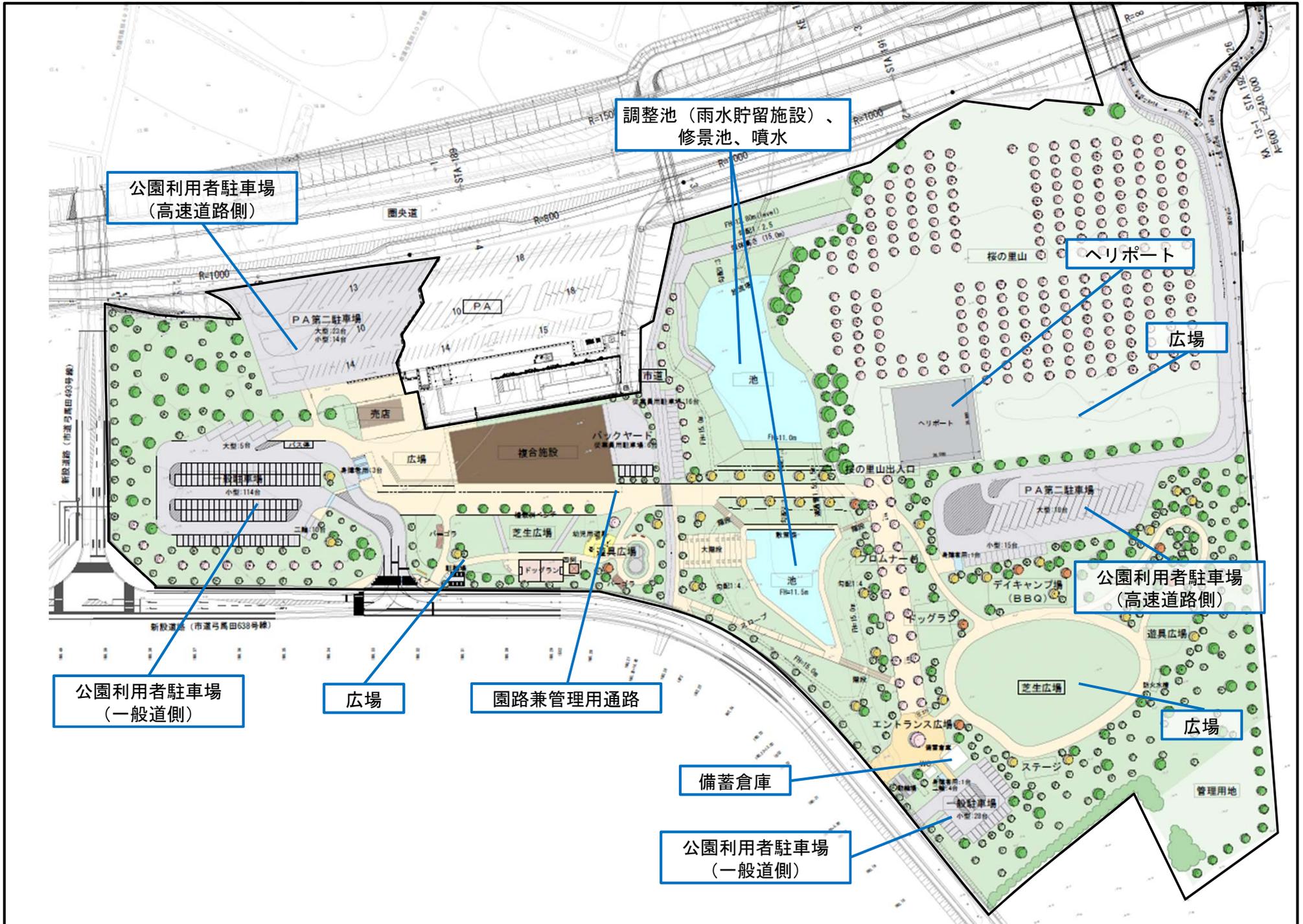
本公園の整備により、本市の更なる防災機能の強化を図る。また、各公園施設における災害時の機能・役割、運営方法は、下表2のとおり計画している。

表2 公園施設と防災機能の役割・運営方法

公園施設	機能・役割	災害時の運営方法
園路	避難・諸活動時の動線	避難・諸活動時の動線として利用する。
広場	避難スペース、物資集積地	避難場所や物資集積地として利用する。
日陰だな	非常用テント設営、避難スペース	非常用テントを設営し、雨避け可能な避難スペースとして利用する。
修景池	防火・消火用水	火災時の消火活動に用いる水として使用する。
噴水		
調整池 (雨水貯留施設)		
休憩所	避難スペース	雨避け可能な避難場所として利用する。
ベンチ	応急手当や救護等のベッドスペース	応急手当や救護等のベッドスペースとして利用する。
野外卓		
キャンプ場	避難スペース	広域的なスペースを活かし、避難場所として利用する。
駐車場	避難スペース、避難者駐車場、諸活動の活動支援スペース	避難場所や避難者駐車場、諸活動の活動支援スペースとして利用する。
備蓄倉庫	備蓄品や配備品の保管	避難者に備蓄品や配備品を迅速に支給する。
ヘリポート	消防救援、医療・救護、応急物資・救護物資輸送	緊急用ヘリポートとして利用する。

※上記以外で整備予定の公園施設(植栽、便所、照明施設等)については、防災公園に特に必要な基盤的施設であるため省略する。

# (仮称) 桜の里山公園整備計画図



# (仮称) 桜の里山公園災害時利用計画図

